



# 若竹だより



## 【巻頭言】

### 子ども達の国際貢献

#### ー 遍路小屋と外国遍路さんー

園長 野田大燈

週 1 度の遍路小屋「子どもおもてなしどころ」でのお接待で、小学 3 年生の D 子ちゃんが、見上げるようにして長身の外人男性に韓国語で話しかけました「アンニョハセロ！」

私からすればその遍路さんの顔立ちからして韓国人ではないことは判りますが、小学 3 年生の D 子ちゃんには判別できなかつたとしても無理からぬことでしょう。

「D 子ちゃん、この方は韓国の方ではないようだね。英語で話しかけてみては…」と言うと、件の外人さんが「ハイ、私は韓国人ではありません。オランダ人です。でも英語・ドイツ語・フランス語も OK ですよ」と流暢な日本語で答えました。

D 子ちゃんが「オランダって何語喋るの？」と聞き返しました。

一瞬私もオランダ人は何語を話すのだろうか？と思いましたが、まさしくオランダ語ですね。

D 子ちゃんはこの日のために数日前から韓国語と英語を勉強していたのです。

そして流暢な？英語で「hello I am glad to see you」と話しかけましたら、オランダ人は「oh thank you！」と満面笑みで答えてくれて、とて

も嬉しそうでした。

学園に来るまでは対人関係が苦手だったのですが、遍路小屋でのおもてなしを通して人見知りすることが克服出来てきたようです。

最近是中国や韓国の方など東南アジアの遍路さんが増えていますが、長旅のために顔が日焼けして日本人との区別がつきません。

当初の遍路小屋設置は福祉法人に求められている「社会貢献」としての活動でしたが、おもてなし活動を通して遍路さんより子どもたちが「元気」を頂いていることに気付きました。

他から与えられるより「与えることの喜び」に目覚めたようです。

そして今、覚えた英語や韓国語で語りかけてハーフティとお菓子のお接待に余念がありません。

国内人が対象なら「社会貢献」でしょうがもう園生達は外国人に対しても堂々とおもてなしが出来て自信を以て「国際貢献」の喜びに浸っています。

おもてなし処の小屋内には決して上手とは言えない絵に添えて「お遍路さんガンバって！」と書かれた色紙や傷バンドを入れた小さな紙袋が置かれています。

「おもてなし」で与えた心算が形では見えない大きな物を「与えられている」状況です。

園生達の笑顔とお遍路さんの顔を頭に浮かべながら、昨年 10 月オープンの 1 年目を控えて、設備の整っていないトイレと洗面所の設置をどうするか？と考えています。

ー了ー

# たけのこ掘り



たけのこの時期になり、たけのこ掘りに行きました。

今年は、残念ながら先にイノシシに食べられていました。昨年より小ぶりで量は少ないですが、力いっぱい掘り起こしました。遠くの方から「たけのこ採った！」って大騒ぎでした。



# ひだまりコンサート



5月4日、徳島からボランティアでコンサートをしに来てくれました。子ども達は、迫力のある音・歌声に自然と笑顔になっていました。普段、音楽にあまり興味をしめさない子ども達が終わる頃には興味津々にボランティアで来てくれた方・曲・楽器のこと等についてたくさん質問していました。楽しんで最後まで集中して聴いておりいい経験になったと思います。

# ピザ作り



5月5日に学園でピザ作りをしました。とても楽しかったです。火を使うのは初めてでしたが、やってみると楽しかったです。いい経験になりました。めちゃくちゃおいしかったです。(中1男子)



# 潮干狩り

5月16日、朝から降り続いていた雨が小雨になった午後から潮干狩りに行ってきました。干潮が昼だったので、昼食後慌ただしく準備をして学園を出発しました。現地に到着すると子ども達は一目散に浜に降りて貝を掘り始めました。アサリを見つけて喜んでいる姿や、マテ貝を掘り当てて驚いている姿等が見られ楽しく活動が出来ていたように思います。今回初めて潮干狩りに参加した子どももいましたが戸惑いや不安等を見せることなく過ごしていました。子ども達の笑顔があふれる1日でした。



# 若竹学級だより

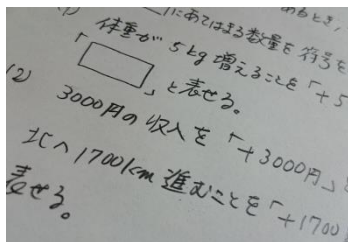
## 心身ともに健康

真夏のような暑い日が続き、蝉が鳴きはじめました。子ども達は暑さに負けず元気に、学校生活を送っています。元気の源は、健康です。心身ともに健康であることは何より尊いことです。子ども達の心と身体の成長に日々驚きながら、見守っています。

## 1学期中間テスト

中学校では、5月中旬に中間テストを実施しました。

1年生は、中学生になって初めての中間テストということで不安な気持ちを抱えていたことでしょう。1日目のテストが終わると、安心した表情を見せていました。教科によって、満足いくもの、もうひとがんばりのものもあったようですが、2日目に向けて気持ちを切り替え、学習に取り組んでいた姿が印象的でした。



テストが返ってくると「〇点とれた。すごいやろー、見て。」と得意な教科や自分の頑張りに自信をつけていました。

中には、一生懸命に努力したのに結果に表れず、悔しい思いをした生徒もいました。普段の学習への取り組み方を振り返り、次回は、満足いく結果になるよう期待しています。

3年生は、今後の高校進学に向けていいスタートダッシュができたと思います。年明けの高校入試まで、まだまだ先は長いですが、

目標をしっかりと見定めて確実に一步一步進めるよう支援を続けていきたいと思えます。

## スポーツテスト

年度の初めの恒例行事として、スポーツテストを実施しています。子ども達は、「打倒!! 去年の自分」、「全国平均点超え」を目標にして各種目に取り組んでいます。



ソフトボール・ハンドボール投げでは、投げる角度や足の位置、助走の仕方を確認しながら投げっていきます。投げ方が上手な級友に

教えてもらいながら、腕が疲れるまで精いっぱい投げました。

50メートル走では、腕をしっかり振り、最後の最後まで気持ちをきらさず、ゴールを駆け抜けました。



記録していた教職員も、子ども達一人一人の記録ののびに驚きましたが、誰よりも驚いていたのは生徒自身かもしれません。「足が速くなっている。」「体力がついた。」「まだまだ遠くに飛ばせるよ。」と自分の成長に驚きながらも、満足そうな表情をしているのが印象的でした。

6月には、屋内種目のスポーツテストに挑戦します。これらも、どこまで記録が伸びていくのか本当に楽しみです。

# 野外炊飯



前日に、食材を買いにスーパーに行きました。野菜を持って「これ新鮮かな?」と考えながら選んでいました。今回は、春の食材を使ったメニューと自立に向けて、米をとぐ→炊飯器を使う→おにぎりを作る。といった作業を入れました。野菜を洗ったり、危なっかしい

手つきで野菜を切って何度も職員に確認していました。野外炊飯の仕方等を体験するとともに友達同士で協力しながら食事を仕上げました。野菜が苦手なA君もこの日ばかりは、「おかわり」と言って美味しそうに食べていました。



## ハーブガーデン



生き物を育てる事の大切さとキレイな花やハーブの景観を見てたくさんの事を感じてもらいたいです。

～御寄附ありがとうございました～

イオン高松 様  
たまや 様

ギフトカード  
お菓子、雑貨



# 行事

- 4 日 たけのこ掘り・演奏ボランティア
- 5 日 ピザ作り
- 16 日 潮干狩り
- 17 日 野外炊飯・図書館
- 21 日 買物学習
- 31 日 図書館

在籍人数 平成 27 年 5 月 25 日現在

区 分		県内 (人)	県外 (人)	合計 (人)
男 子	小学生	0	5	5
	中学生	5	3	8
	その他	0	0	0
	計	5	8	13
女 子	小学生	2	0	2
	中学生	4	1	5
	その他	0	0	0
	計	6	1	7
合計		11	9	20

## 編集後記

5月に入り、子ども達とハーブガーデンにたくさんのハーブと花を植えました。育てたハーブを使いハーブティやハーブ風呂を作っていければと思っています。 児童指導員 太田美千代

## 第 256 号発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192  
TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160  
ホームページ <http://4on.or.jp/>

(1月 1 日より HP が変更しています)  
Eメール wakatake@mail.netwave.or.jp  
編集兼発行者 若竹学園 編集委員  
発行責任者 野田 大燈